

わ っ か

WAKKA

鳥
取
市
の
ま
ち
な
か
を
応
援
す
る
情
報
誌

2022

WINTER

vol.

45



特集 **新たに積み重ねてゆくもの**

FREE

ご自由にお取りください

新たに積み重ねてゆくもの

鳥取駅前のエリアでこの頃、ジュースを片手に歩く人の姿が増えている。手にはかわいらしい鳥が描かれたカップ。「ジュースを手にして人が歩く、そんな光景をこの駅前につくりたかった」と話すのは、2021年8月にオープンした『ジューススタンドめじろ』の尾坂亮さん。東京からUターンして2拠点生活をしながら、飲食業の経験を生かして実家の文具店内にジューススタンドを併設。今、まちなかに新たな光景をつくっている。



飲食業を始め、人が集う場づくりに興味

祖父が戦後間もない頃に創業した「ヲサカ文具店」に生まれた。「子ども頃はサンロードにもっと店が多くて、お店をしている大人にかわいがってもらった記憶がある」と、駅前の賑わいとともに育った尾坂さん。横浜市に住んだ大学時代、バーでアルバイトをした経験に大きな影響を受けたという。「お店があった鶴屋町は、小さなコミュニティの中でみんながつながっていて、自分のまちという感覚が持てたんです。そこで人が集う飲食業に興味を持ち始めました」

家業と子育て環境を考え、鳥取にUターン

都会で飲食業を通して「場づくり」をしていた尾坂さんが、鳥取に目を向け始めたのは、子どもが生まれて家族の登場している。「このまちに、いいなあと考える風景を小さくてもつくりたい。鳥取に帰ってきてみて、その場で流れていた時間などを考えるようになりました。今の時代に沿ったやり方で、いい時間や風景を積み重ねていきたいと思っています」

今後は、さらなる新しい飲食店の出店も計画している尾坂さん。その旺盛な好奇心や行動力が創ろうとしているものはまだまだ多い。



新しい時代の重ね方。見てみたい景色をここに

ジューススタンドは、ある時に訪れたまちで、人々がまち歩きの間際に店先でジュースを飲む姿を見て着想を得た。「鳥取でもそんな光景が見たいと思いました。それが、文具店のスペースを使うことに結びつき、気軽にいるんな年代の人に立ち寄ってもらえる点でも適していました」と話す。

文具店とジューススタンドという組み合わせも相乗効果を生むという。お客さんはジュースができて



暮らしを考え始めた数年前。その頃、講師として鳥取市のリノベーションスクール（遊休不動産を再生する手法を学び、実践する講座）に参加したのをきっかけに、鳥取での暮らしと事業展開を考えたと。 「子育ては自然の多い場所で行いたいと妻とも話していましたし、家業のことも頭のどこかにありました。飲食店に全部変えてしまうこともできなもしれない。でも、文具にも面白さを感じて、うまく生かして何かができないだろうかと考えていました」

明かな答えはまだなかったが、動いてみようとして1年前に家族でUターンした。



ジューススタンドめじろ

鳥取市栄町656「ヲサカ文具店」内
TEL:0857-26-2620
月～金10:00-18:30
土日祝10:00-18:00
定休日:不定休

juicestandmejiro



くる梨のルート、時刻が変更になりました!

令和元年10月から実施した新路線案での実証運行の結果を踏まえ、全コースのダイヤ改正および、青コースの一部ルート変更を行い、令和3年10月1日の始発から新路線での運行を開始しました!ご利用の際は、変更点をご確認のうえご利用ください。

✧ くるりに乗って、まちなかにお出かけください! ✧

主要施設へのアクセスに便利な

バス停一覧 (50首順)

暮らし	
施設名	バス停番号
県庁	13
県立図書館	113 21 14
県立鳥取ハローワーク	1 1 1 24
県立博物館	11
裁判所(鳥取地方裁判所)	10
さざんか会館 (鳥取市総合福祉センター)	22
さわやか会館 (鳥取市障害者福祉センター)	22
市営駐輪場	21
市民会館	113 15
市役所本庁舎	22
市役所本庁舎	27 2 26
商工会議所	123 7
市立中央図書館	22
市立武道館	12
生協病院	10
税務署	22
鳥取市文化センター	11
鳥取市保健所	22
とっとり若者仕事ふらざ (ヤングハローワークとっとり)	24
とりぎん文化会館 (県民文化会館)	103 21 14
日赤病院(鳥取赤十字病院)	113 22 15
年金事務所	25
ハローワーク鳥取	22
福祉文化会館	6
ふれあい会館 (鳥取県立生涯学習センター)	28
法テラス鳥取	8
法務局	10

観光	
施設名	バス停番号
禰園(おうだに)神社	17
観音院	18 18
玄忠寺	188
仁風閣	11
高砂屋(城下町とっとり交流館)	23
鳥取城跡	11
鳥取民芸美術館	3 7 3
聖神社	263
やまびこ館(鳥取歴史博物館)	17
わらべ館	9



まちなかの取り組みをこ"紹介します / とっとりまちづくり

まちづくりワーケーションプログラム@鳥取を開催しています!

MACHIDUKURI WORKATION PROGRAM @TOTTORI

2021.12.4
2022.2.27

Work X Creation

まちづくり
ワーケーションプログラム@鳥取

約3ヶ月間の
オンライン×オフラインの
ハイブリッドプログラムの

主催：株式会社まるにわ 共催：鳥取市、鳥取市中心市街地活性化協議会 後援：鳥取県

鳥取市は、古い建物に今の時代に適した新しい機能を加える「リノベーション」の手法により、増えつつある空き家、空き店舗などの遊休不動産を再生し、そこで新たな商売などを行うことにより雇用や賑わいを生み出し、建物単体だけではなく、まち(エリア)の価値を高める「リノベーションまちづくり」を推進しています。

現在この取り組みの一環として、鳥取駅前から花見橋通り周辺の3つの遊休不動産を舞台に「ワーケーションプログラム」と題してまちづくりプログラムを開催しています。遊休不動産1つに対して6~8名がチームを組み、活用事業案を作成・提案していきます。チームは「首都圏からのワーケーション人材」、「地元の若手人材」がひとつになり、3カ月の期間の中でオンラインやフィールドワークで取り組みます。

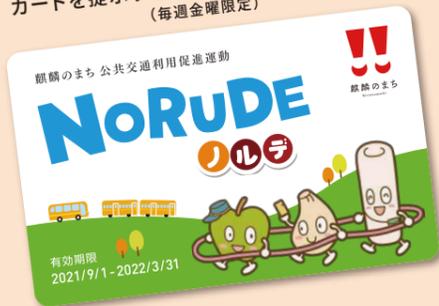


▲ユニットワークのようす
また、期間中に行う発表会をオンラインでライブ配信するので、ぜひ視聴ください。

配信は 1/31 19:00 中間発表2
2/27 13:00 最終報告会



カードを提示すると路線バス運賃が半額に!
(毎週金曜限定)



2021「ノルデ運動」参加者募集中!!!

公共交通を守り、地球温暖化を防止するため、
みんなで「ノルデ運動」に参加しよう!

実施期間 令和3年9月1日~令和4年3月31日 ※毎週金曜日は取り組み強化日
対象者 麒麟のまち圏域内の鳥取市、岩美町・若桜町・智頭町・八頭町に勤務されている方を対象とします。



詳しくはこちらまで!



◎お問い合わせ先: 鳥取市 都市整備部 交通政策課 鳥取市幸町71鳥取市役所本庁舎5階54番窓口
TEL:0857-30-8326 FAX:0857-20-3953 E-mail:kotsuseisaku@city.tottori.lg.jp

空き家や空き店舗の情報をお寄せください!

まちなかに空き家、空き店舗等をお持ちで、活用の見通しが無い、若者の起業を応援したい!など
お考えの方は、ぜひ中心市街地整備課にご相談ください。

◎お問い合わせ先: 鳥取市 都市整備部 中心市街地整備課 鳥取市幸町71鳥取市役所本庁舎5階53番窓口
TEL:0857-30-8331 FAX:0857-20-3953 E-mail:shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp





MARCHING SCHOOL

ニューローカルライフ

MARCHING SCHOOL



▲参加者の発案で実現したナイトワーキング企画

まちの可能性をひらく
事業計画書の作り方
GUEST SPEAKER
佐藤 顕範さん
2022 ONLINE 01.19 WED 20:00-22:00

Marching School トークイベント vol.7 / 佐藤 顕範さん
日時: 2022年1月19日(水) 20:00-22:00
場所: オンライン 定員: 20名程度 費用: 無料
Peatixから「参加チケット(無料)」を取得してください

「新しい暮らし」と「新しい働き方」を実現することを目的として、鳥取駅前オープンしたマーチングビルで行われている『MARCHING SCHOOL』。鳥取の若手社会人が学んだり、新たな活動のスタートを支援する、オンラインサロンです。わか43・44号で活動を紹介した株式会社まるにわと学生人材バンクが運営されており、月1回のペースでオンラインゲストトークや参加者から生まれた企画を開催。仕事以外での学びや実践の場がほしい方、アイデアを具体的な形にするヒントを学びたい方などにオススメです!

おもわず参加したくなるっ

まちなかの場

クララとクロダのひょっこりシネマ

鳥取市生まれでUターンしてイラストレーターとして活動中のClaraさんと、埼玉県から移住してきたクロダさんの2人が中心となっている「クララとクロダのひょっこりシネマ」。鳥取では上映されていない映画の自主上映会を開催されています。

上映作品は、子どもさん向けのものから、2人が旅したフィンランドにちなんだ作品、地方発のドキュメンタリーなど、映画が大好きなClaraさんが映画を観る楽しみをという気持ちでセレクトされています。

映画を
楽しみましょう!



▲これまでに上映した作品のポスターとClaraさん・クロダさん

ドキュメンタリー映画「ふたりの桃源郷」上映会
日時: 2022年4月10日(日) 10:30/14:00(2回上映)
場所: 鳥取市民会館 大ホール
《前売り券》一般1200円 / 高校生以下700円
《当日券》一般1500円 / 高校生以下1000円

【チケット購入場所】鳥取市民会館・鳥取市文化センター・とりぎん文化会館・鳥取県立博物館売店

Galleryそら presents

わたしの好きなまちの

作家さんの目線で鳥取のまちで見つけた『好き』を、作品でご案内



イラストレーター
albero
池田真木さんの好きな〇〇は...

サンロード



駅前サンロード内にある、ギャラリーそらのスタッフとなり8年経ちます。わたしは人々が行き交うこのサンロードが好きです。

ここは飲食店や小売店、特徴ある専門店が立ち並びます。古くから続くお店もあり、集うお客様も顔馴染みとなり何気ない会話で盛り上がり、駅に近いことから観光客も多いのですが、その皆さんに丁寧な接客したり、困った人があれば、協力し合うところがまるで親戚のようで居心地よいです。

朝いつも明るく「おはようさん、今日も元気!」と声をかけてくださる中井脩の川戸さん。地球に優しいオーガニックの生活をすすめてくださる水越屋の和田さん。いつも美しくファッショナブル、ぶどうやの福田さん。食べると疲れが吹っ飛ぶ、薬膳カレーの木の香りさん。そしてアートの盛り上げたい、ギャラリーそら代表安井。みんなサンロードを愛して止まない方たちばかりです。

新型コロナウイルスが収束し、また以前のように人で賑わう場所になったらいいなと願っています。イベントで賑わうワクワクのサンロードと、いつも親切にしてくださいるみなさんをイラストにしました。

アーケードは雨が降っても傘なしで移動できたり、待ち合わせにも便利! 何故かばったり知人に会うことが多いのも、不思議な魅力です。

おすすめがたくさんですよ。
ウエルカム! サンロード!

文・イラスト 池田真木



昨年11月に初の個展を開催し、大好評を得た池田真木ことイラストレーター、alberoです。普段はギャラリーそらのスタッフの核として作家さんを支える裏方ですが時間を見つけてはコツコツと作品制作しているようです。遅咲きのデビューですが大学卒業後はアートに関わる仕事でキャリアを積んできています。ギャラリーのDM、ポスター等はほとんど彼女の制作です。鳥取市美術展・デザイン部門の運営委員もしていて鳥取市の美術向上にも力を入れるマルチなクリエイターです。 Galleryそら オーナー 安井敏恵

ギャラリーそら併設のショップ SORAでは因州和紙にalberoのかわいいイラストが施された一筆箋や原画などを常設展示販売しています。

Galleryそら / gallery shop SORA
鳥取市栄町658-3 駅前サンロード
TEL:0857-29-1622

ギャラリーそら

